令和４年７月１２日

令和４年度 オオコーチグループ 安全衛生集会

管理本部　森井

＊オオコーチグループ　　司会：安全衛生委員会　中川重郎

1. 日時　　令和４年７月１日（金）１０：１５ ～ １０：５０
2. 場所　　多気郡多気町色太９５０－１ オオコーチ勢和事務所２階 会議スペース
3. 参加者　計２２名
4. 内容　　・安全衛生標語当選者の表彰（ 黄瀬大康 仲林菜々子 中川重郎 ）
　　・黄瀬社長による安全衛生講話
　　・質疑応答
　　・新安全衛生標語他唱和

＊配布資料　（松阪労働基準監督署 安全衛生課）
・労働災害を防止しましょう！！in 松阪＆多気地区＜林業、木材・木製品製造業＞

黄瀬社長による安全衛生講話（抜粋）

・今回、マスク着用、換気、アクリル板の設置等、コロナ対策を徹底するとともに、熱中症対策のため、クーラーを有効に活用し屋内会議スペースでの開催としました。

・今から５５年以上前、社長が２０才の時、死亡災害が発生しました。
労使ともに、まだまだ安全に対する意識が低かった時代、労災対策として、まず、ヘルメットおよび安全靴の着用徹底を指導したところ、作業者から「作業スピードが落ちる」と反論がありました。
私は、作業者に「安全第一、品質第二、生産第三」「作業スピードが落ちるのなら、それでも良い。」「生産よりも、安全が第一という意識を常に持つこと！」と再度、指示をし、安全第一主義の徹底をしました。
しかし、今から２８年前に死亡災害が発生し、社長として非常事態宣言を発令し、関係各所からのご指導もいただき、設備の改善、パトロール、管理者への指導教育、作業者への指導教育、職場会議および全体会議での改善報告など、出来る限りの対応をいたしました。

・社長として、今も、お盆と１２月に、亡くなられた方のお墓参りをし、手を合わせ「労働災害ゼロ」を誓っています。

・「労働災害はゼロが当たり前」であり、「生産量は、ばんかいができる。しかし、失った命、失った手、ケガで失ったものは元に戻せない。だから安全第一なんだ。」

・みなさんの安全こそが会社の命です。「あらゆる災害をゼロにする。」みなさんのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

≪令和４年度 オオコーチグループ安全衛生標語≫
安全は 慣れと油断を払拭し 目視と指差し確実に
手を出す前に安全確認 ルール守ってゼロ災職場
作業前に まずチェック 過信と油断をなくすため
安全は何度も確認 過信は捨てよう 慣れた作業に危険が潜む
今日の安全 明日につなげて築く 明るい職場 明るい家庭

≪第９５回全国安全週間スローガン≫
安全は 急がず焦らず怠らず

≪令和４年 年間安全衛生標語≫
全員で 目をかけ 声かけ 意識して 目指そう安全・健康職場

≪令和４年度 林材業労働安全標語≫
怖いのは 慣れと過信と 思い込み

≪令和４年度 林材業労働衛生標語≫
見逃すな 心と体が 出すサイン